

宮沢地区公民館だより



令和5年2月1日
発行：宮沢地区公民館
電話・FAX22-0433



宮沢地区新春作品展

とき 2月24日(金)～2月26日(日)

午前9時～午後5時(26日(日)は午後3時で終了)

ところ 宮沢地区公民館

★新型コロナウイルス感染防止のため、ご来場の際はマスク着用にご協力願います。

新春作品展 作品募集!

新春作品展を盛り上げてくれる地域の皆さんの手作りの作品を募集します。
絵画・写真・書道・手芸・木工・陶芸・紙工作・・・
手作り作品なら小さなものから大きなものまでなんでもOKです。

作品募集期間

2月8日(水)～2月15日(水)
午前9時～午後5時

- ・宮沢地区公民館へ持参してください。
(作品は大切に飾らせていただきます。)
- ・ご近所の方やご友人の方にもお声がけをよろしく願います。

作品返却について

2月26日(日)午後3時以降、
公民館に取りに来てください。

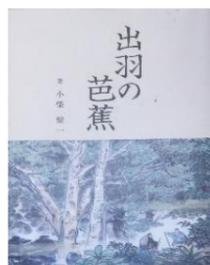
おもしろ歴史トーク (芭蕉と清風)

■日時 2月25日(土)午後1時30分～3時
(24～26日 宮沢作品展の開催中)

■場所 宮沢地区公民館 定員25名 無料

■内容 元禄2年(1689年)、松尾芭蕉は、江戸をたつて、東北・北陸の旅にでかけた時の紀行文が、「おくのほそ道」。芭蕉が、旧友である清風を訪ねて尾花沢にやってきたとき、清風のことを「かれは富める者なれども、志いやしからず」と絶賛し、同書に記している。鈴木清風とは、どんな人物だったのか?この度出版した「出羽の芭蕉」を中心に豪商、俳人から人物像をトークします。

講師：佐藤良彦さん
(芭蕉・清風歴史資料館運営委員)
(市文化財保護審議委員)



■申込
2月17日(金)まで、電話予約制
宮沢地区公民館 電話22-0433

※本をお持ちの方は、持参ください。

主催：宮沢地区歴史保存会 共催：宮沢地区公民館

お知らせ

三菱HCキャピタル、東京から32名

高齢者宅の雪かきボランティア

- 日程 2月3日(金)～4日(土)1泊2日 新庄市に宿泊
- 除雪場所 丹生2, 押切, 行沢, 市野々の4集落、
1班8名程度、一日4班編成の二日間
- 主催 市社会福祉協議会「除雪ボランティアセンター」



三菱HCキャピタルは、2021年4月、三菱UFJリースと日立キャピタルが統合により誕生。会社の社会貢献活動として、「豪雪で困っている人たちを何とか助けられないか」と、会長の思いが形になり、32名の社員が雪かきボランティア活動に来ます。これまで、数回日立キャピタルとして、尾花沢市で活動しています。昨年12月22日に、パソコンを使ったオンラインで対象の区長と三菱HCキャピタルの専務と担当者等で打ち合わせ会を行い、その中で、区長からは「これまで来てくれてありがとう。今年も豪雪で地元の人も待っているので宜しくお願いします。」とありました。区長と事務局を中心に、ボランティア活動の受入れ準備中なので、対象集落のみなさんご協力をお願いします。

安全な雪下ろし【転ばぬ先の杖】

雪害事故防止のため、前もって準備しましょう。

- ① 2人以上で
- ② 足場の確保
- ③ まわりに雪を残して
- ④ 無理はしない
- ⑤ 屋根からの落雪注意
- ⑥ 命綱を使う
- ⑦ はしごの固定
- ⑧ 命綱と除雪機の手入れ
- ⑨ エンジンを切ってから
- ⑩ 携帯電話をもって



今冬の雪による人的被害 1月25日13時現在 資料：山形県防災くらし安心部

山形県内	死亡	重傷者	軽症者	程度不明	計
計	2	20	23	0	45

<原因別>

原因	死亡	重症	軽傷	程度不明	死傷者計
転落		12	9		21
落雪	1		2		3
除雪時転倒		3	7		10
除雪機	1	4			5
なだれ					
その他		1	5		6
計	2	20	23	0	45

新型コロナ感染状況により、予定が変更や中止となる場合があります。また、参加の際はマスク着用にご協力ください。



宮沢地区の人口と世帯

(1/1現在) (前月比)
男 813人 (±0)
女 806人 (-1)
計 1619人 (-1)
世帯数 587世帯 (-4)

できないことは、みんなでやろう

2023 宮沢地区新春を語る会



1月17日(火)、宮沢地区公民館で新春を語る会を区長と振興連絡協議会の役員17名の出席で開催された。1995年1月17日朝5時46分、今から28年前、阪神淡路大震災が発生。はじめに、ご冥福をお祈りした。

石山会長(区長)のあいさつで、「今日は、阪神淡路震災のあった日であり、新たな誓いとして安全、安心な健康で住み続けられる地域づくりを、できないことは、みんなでやりましょう」とあった。加藤皓平さん(押切)の奥さんのピアノ演奏が音響から流れ、チェロとピアノの共演で「春よ来い」など4曲演奏。結城市長から、「2023 新年を語る」講話があり、その中で「全国で元気な街と言われているのは、住民がどういう街にしたいか議論、検討されて、それを行政が後押ししている。はなみずきボランティア団体のおきな茶屋(誰でも集える居場所づくり)が市全体でできたら良いと考えている。」意見交換の中で、宮沢小学校の統合後の校舎利活用は、「今後地域の皆さんと話し合いながら進めたい。地域づくりを市民と行政が連携することを大切にしながら推進したい」とありました。宮沢小学校の郷土 yamagata ふるさと探究コンテスト大賞作品「さわのほなを通じて、宮沢の良さを発信しよう」を全員で鑑賞し、拍手を送った。2023 年色々な課題はあるが、小さな成果をつなぎ、また、つなぎ、「できないことは、みんなでやろう」を確認した。



ここでしか手に入らない酒

「幻酒翁山」新酒発表会【市内限定品】

12月23日(金)市内の食堂で人数を制限し感染症対策を行い、翁山新酒発表会が開催されました。柳家わさびさんの落語では、会場が笑いに包まれました。翁塾菅藤会長から「翁の山から一滴のしずくが宮沢の田を潤し、幻のお米[さわのほな]から今年も美味しいお酒ができた。加藤皓平ご夫妻のチェロとピアノの演奏と美味しいお酒を召し上がってください。」とあいさつがありました。毎年参加している男性は、爽やかなのど越しに満足していました。



気持ちが明るくなった

宮沢女性の会

雨にも負けず 風にも負けず 雪にも夏の暑さにも負けぬ 丈夫なからだを持ち

(宮沢賢治 雨にも負けずの一部分)

女性の会は、1月23日(月)宮沢地区公民館で百歳体操に挑戦しました。タイトルは、健康のため、軽運動を継続しよう(3K)。井上会長が、「お互い励まし合って続けることで楽しい生活になります。続けよう。」とあいさつ。尾花沢総合スポーツクラブの佐久間講師から、「筋力は何歳になっても鍛えることができる。」と指導を受けました。これから、3月27日まで全8回の毎週月曜日、宮沢地区公民館で実施されます。



ふるさと物語⑨ 宮沢で市川團十郎・女優小夜福子が公演

終戦直後の昭和21年(1946)9月頃(記憶が曖昧)、中島で歌舞伎の大御所市川團十郎(十代目と思われる)一座が公演した。いかに食糧不足の時世とはいえ片田舎で歌舞伎トップの公演は前代未聞である。中島の大地主原田伝六家(現山形市に移住)と深い親交があった東京在住の文学博士長山慶次郎氏の斡旋によると思われる。私は小学4年だったがこの公演ビラをずっと大事に保存していたが平成5年の家の改築の際、不明になってしまい悔やまれてならない。

公演場所は原田伝六家の南の畑に細木で大舞台を作り、昼夜2回の公演だった。この日は朝からスピーカーで東海林太郎の「野崎小唄」などを流していたので皆ウキウキしていた。役者の衣装や装置(セット)は本格的で、「石川五右衛門釜ゆで」の場では、火が真っ赤に燃えている大釜がセットされ、釜の中で石川五右衛門が我が子を高く差し上げる場面などは鮮明に蘇る。また伊達騒動を扱った「仙台萩」では豪華な打掛をまとった幼君の乳母「正岡」が、幼君に出された饅頭の毒見を我が子にさせ、我が子の死をもって幼君の命を救う場面では観衆の涙を誘った。三幕目は「雪之丞変化」で、雪之丞が父の仇を討つため役者に身を隠していた。芝居の観客から声を掛けられる劇中劇があり、私ら観客の中に混じっている役者が大声で叫ぶセリフには皆びっくりした事を後年、伝六分家の原田忠治さんと良く語ったものである。

「小夜福子」(さよふくこ)公演は行沢分校が会場。時期は忘れたが歌舞伎と前後していたと思う。小夜福子は宝塚出身で昭和の劇舞台や映画の売れっ子女優でドサ廻りする身分ではなかった。分校の近くの石山正治さんらの骨折りと云う。当時の食糧難のためだと思う。劇の内容は現代物なので私には理解できなかったが、後で大人から聞いた話によると、戦前ヒットした「不如帰」(ほととぎす、徳富蘆花作)のようだ。武男と浪子の悲恋もので、結核を患う浪子のセリフ「人間はなぜ死ぬんでしょう、いつまでも いつまでも生きたいわ」が有名。

私の父や叔父が出征前「キング」や「少年倶楽部」などの月刊誌をとっており、その古本を、その頃私も読んでいたので、小4年ながら歌舞伎は何とか理解できたのだと思う。

宮沢以外からも観劇に来ており、本物の歌舞伎とトップ女優の公演は、地域の人達にとっては生涯一度の機会だったと思う。役者さんたちと関係者に感謝したい。

文責 宮沢地区歴史保存会 三浦幹雄

お知らせ

宮沢宝来吹矢隊「吹矢、ほらを吹いて健康」

吹矢練習会

・毎週火曜日 13時30分~15時30分

2/7、14、28 場所:宮沢地区公民館

パッチワーク教室「キルトに想いを込めて」

毎週木曜日 9時~14時

2/2、9、16

場所:宮沢地区公民館



おらほのイルミネーション

・点灯日時 2月26日(土)午後5時~

雪まつり期間にあわせて、宮沢地区で丹生2・丹生3・行沢・中刈・関谷の5ヶ所で開催します。

